

令和7年度

まつぶし

松伏町立松伏中学校

福祉体験学習



第1学年

特色

- 松伏中では1学年を対象に福祉体験学習を行っている。本年度は学区内の松伏町社会福祉協議会に講師役を依頼し、地域の実情に即した福祉の課題や支援の在り方について学ぶ機会を設けた。
- 体験学習後には学んだことを整理し、保護者会で成果発表を行うことで、学習内容を家庭や地域へ発信した。

生徒の感想

- 福祉は特別な人のためのものだと思っていたが、誰にとっても身近で大切なものだと分かった。
- 社会福祉協議会の方の話聞き、地域で多くの人が支え合って生活していることを初めて知った。
- 今後は、自分にできることを考えて行動したいと思った。

成果

- 地域の専門機関と連携した学習を通して、地域社会への関心と理解が深まり、他者を思いやる心や共生の意識が育まれた。
- 保護者会での発表を通じて、学習成果を言葉で伝える力が高まり、家庭や地域と学校をつなぐ学びとなった。